

福祉サービス第三者評価結果

事業所名

社会福祉法人 愛泉会
情和園デイサービスセンター

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成27年12月17日

③事業者情報

名称：社会福祉法人 愛泉会 情和園デイサービスセンター	種別：通所介護事業所
代表者氏名：理事長 土師 壽三	定員（利用人数）：35名
所在地：大分県由布市庄内町西長宝870番地1 TEL：097（582）1010	

④総評

◇評価の高い点

- ・理念や基本方針は、職員に周知され、日々のケアの中で実践されている。また、運営方針をもとに、「新中期・長期発展計画書」の一覧表をつくり、年度ごとのサービス目標を掲げ、計画・実践・評価・見直しが行われている。
- ・施設長は介護保険制度の新情報をつかみ、リーダーシップを発揮し先駆的な取り組みである。
- ・事業所は、地域社会の拠点になっており、利用者や職員に活性化が見られる。職員の合言葉として情和園の発展は、地域の発展と題して、利用者の潜在能力をうまく引き出し、自立を損なわないケアが開かれている。
- ・管理者は、自らの役割と責任を職員会議や利用者会などで表明し、経営や業務の改善・人材の育成に積極的に取り組んでいる。
- ・運営方針は、3年間の取り組みの計画書として、「新・中期発展計画書」の中に、目標や方針など項目ごとに具体化したビジョンの一覧表を作成している。
- ・運営に対し、ニーズの把握やコスト分析・利用者推移・利用率などの分析を行い、運営に反映をしている。
- ・優秀な人材育成として、HPに資格取得に向けた「奨学資金制度」の導入が掲載されている。
- ・新中期発展計画の一覧表に専門学校との連携や介護職の離職・働きやすい職場づくりなどを具体的に文書化している。また、退職後の職員への再雇用など、資源の活用も積極的に取り組んでいる。
- ・介護支援専門員・介護福祉士・介護職など有資格者が多く、在籍年数も高い。また、新たな事業の取り組みとして青年塾（予防ケア）の運営の安定化や総合事業の取り組みなどを掲げている。
- ・施設長は、ホームページを通して「奨学資金制度」等もとり入れ、質の高い人材を育成している。
- ・第三者評価の定期的（2年ごと）な受審やサービス向上委員会が中心となり、各職員により年一回（12月）サービス内容の評価を行っている。また、第三者評価や自己評価では各職員が参画して課題の共有化と検討がなされる仕組みが構築されており、明らかとなった課題については在宅会議などへ提案されることで次年度の事業計画にて文書化され、課題解決に向けての取り組みがなされている。

・レクリエーションはゲームやスポーツ、事業所の「標語」の絵の色塗りなどの創作活動が充実している。また、行事は季節にあわせた敬老会や忘年会、夏祭りや花見など外部のボランティアなどを活用して多彩で工夫がなされており、マット訓練や椅子に座って行う体操など一人ひとりに応じたプログラムを実施して自立を支援している。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

建物が新しくなったことで、トイレや相談室が個別になったことで、プライバシーの問題が解消されたと思います。

ソフト面では、「自立支援」をキーワードに利用者自身でできることは、自分自身で頑張ってもらえるよう、今後とも職員一同でアプローチを心掛けていきます。

今後とも、よろしくご指導下さいますようお願いいたします。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）